



Kawasaki Robot e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

B シリーズ機種追加

これまでBXシリーズとしてBX100N, BX200Lの2機種をご用意していましたが、今回棚置きロボットのBTと併せて以下4機種を追加することになりました。これに合わせてカタログのシリーズ名も「BXシリーズ」から「Bシリーズ」に名称変更する予定です。今後更に機種を追加することも検討していますので、ますますラインアップが充実する「Bシリーズ」にどうぞご期待ください。



- **BX100L** : BX200Lをベースに駆動ギア減速比を変えることで最大可搬質量100Kgとしています。BX100Nよりも広い動作範囲と大きな手首トルクを有しており、BX200Lと比べても高速動作が可能となりました。

- **BX130X** : 可搬質量130kgながら床置きロボットとしては最大の最大リーチ長2,991mmを有しています。

- **BX165N** : 可搬質量165kgでZX165と同等の可搬質量を有しています。最大リーチ長も2,325mmとBX100N (2,200mm) とBX200L (2,597mm) の中間に位置します。

- **BT200L** : 可搬質量200Kgの棚置きロボットです。JT2の可動範囲が広く、最大リーチ長も3,151mmと広い動作範囲を有しています。

インターフェックスジャパン出展案内

2013年7月10日(水)から12日(金)までの3日間「インターフェックスジャパン」が東京ビッグサイトで開催されます。本展示会は医薬・化粧品・洗剤を製造・研究開発するためのあらゆる機器・システム・技術が一堂に会する展示会です。毎年開催され多くの医薬、化粧品関係者が来場する専門技術展です。

昨年より川崎重工ブースに医療・医薬向けロボットを出展しておりますが、今回もアイソレータ内に設置されたオールステンレスロボットが、洗浄・充填・秤量の各プロセス間の搬送を自動化すると共に、洗浄ガンを持ちロボット自らの除染動作をします。

他にも、ケーブル内蔵小型垂直多関節ロボット、小型パラレルリンクロボットを出展します。是非ご来場のうえカワサキブースにお立ち寄りください。

中国国際ロボット展示会(CIROS)

世界の工場と言われて急速な発展を遂げる中国市場において、人件費の高騰や品質の向上を目的とした自動化ニーズは今後ますます強くなっていくことが予想されています。中国国際ロボット展は、そのような中国市場の発展に産業用ロボットが今後重要な役割を果たすことを期待して昨年より始まった展示会です。今年も7月2日(火)～5日(金)の4日間上海新国際博覧センターで主要ロボットメーカーが参加して開催される予定です。

川崎重工は中国の販売会社KRCT (Kawasaki Robotics Tianjin Co., Ltd) が出展を予定しております。主な出展内容は「PickStar YF03」「新型スポット溶接ロボット BX200」「NCロケータ」「高速パレタイズロボット ZD250」「新型搬送ロボットRS50」を予定しておりますので、この機会に是非カワサキブースにお立ち寄りください。